大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

豊橋健康ランドの跡地にホームセンターを新設する(法第5条第1項)

2 届出の内容

2 油山の内谷						
届出年月日	平成21年12月1					
l 店舗	店舗名称	(仮称)ジャ	ンボエンチョー豊橋店			
/C AH	店舗所在地	豊橋市神野	F新田町字ロノ割187-1ほか21筆			
	名称	株式会社大	大木家			
設置者	代表者	代表取締役	と 大木 伸浩			
改造名	住所	豊橋市広小	路一丁目43番地			
	備考	なし				
	名称	株式会社工	ンチョー			
小売業者	代表者	代表取締役	と 遠藤 健夫			
小冗未有 	住所	静岡県富士	市中央町二丁目12番12号			
	備考	なし				
店舗面積	4,899 m²					
	野市坦	位置	別紙図面のとおり			
	駐車場	台数	223 台			
	Eナ#マ†日	位置	別紙図面のとおり			
佐凯の司里	駐輪場	台数	30 台			
施設の配置	#+1111#=11	位置	別紙図面のとおり			
	荷捌施設	面積	166.03 m ²			
	廃棄物	位置	別紙図面のとおり			
	保管施設	容量	41.13 m³			
	当 类吐胆	開店	午前7時			
	営業時間	閉店	午後9時			
佐訳の選挙	駐車場利用	時間帯	午前6時45分から午後9時30分まで			
施設の運営	野市担山了中	数	3箇所			
	駐車場出入口	位置	別紙図面のとおり			
	荷捌時	間帯	午前6時から午後10時(一部午前6時45分)まで			
新設する日	平成22年8月19	日				

3 参考事項

0 多行事項						
敷地面積	16,635 m ²					
建築面積	6,317 m ²	317 m ²				
延床面積	6,214 m ²					
業態	住•生活関連品専門店					
用途地域	工業地域	1	_	-		
備考						

4 基本的配慮事項

	配慮事項	記述事項
(1)	まちづくり計画の検討	都市計画及び中心市街地活性化基本計画等について情報収集し、検討する
(2)	深夜営業の対応	深夜営業は行わない
(3)	住民説明会の開催	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知
(4)	テナントの履行確保	建物設置者とテナントとの間で、届出事項等の遵守に係る「確約書」等を交わします。
(5)	責任者の任命	店長を責任者として任命
(6)	予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
(7)	通年の臨時措置	繁忙時は交通整理員を配置
(8)	開店時の臨時措置	交通整理員を配置

- 5 施設の配置及び運営方法に関する事項
 - 1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮
 - (1) 交通に係る事項
 - ア 駐車場の必要台数の確保
 - (ア) 小売店舗の必要駐車台数
 - a 指針による算出

~ 1421	1 - 0 · 0 / H							
行政人口	店舗面積	日来客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域 の場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	必要駐車台数
365,340人	4,899 m [*]	953	14.40%	-	70.00%	2.00 人	0.95	223 台

総駐車場台数	従業員等駐車場台数	業務用駐車場台数	搬出入用駐車場台数	_	併設施設駐車場台数	_	来客用駐車場台数	評価
250 台	25台	2台	0台		0台	_	223 台	\circ

イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自	走オペレーター:無	2平面自走オペレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
•	1箇所	0箇所	0箇所	0箇所	235 台

ウ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

	_	ツエー・シン	DAG HINT		· ///	1	ノノロヘド氏	~~~	TE-T			
敷	種	別 1	収容台数 2	23 台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	駐車場の	り平面化 排が	【配慮 アイドリング	ストップの呼び	ゾかけ
地		出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価
内内	東	なし	_	-	ı	ı	1	-	-	-	-	_
l N	西	2箇所	市町村道	6m	なし	40m	0m	26	双方向	右左折混合	なし	0
駐	南	なし	_	_	-	-	-	-	-	-	-	_
車	北	1箇所	県道	22m	あり	28m	0m	209	中央分離帯	左折のみ	なし	0
場	交通	整理員等σ	配置 年間を	当して混	雑する時	寺期のみ	配備					

	駐車場法の基準	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
評価	0	0	0	0	0

エ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

(ア)交通飽和度の検討

() 人人 但 配	2711支 リバ火 引						
			休 日			平日	
		現 況 開店後 評価			現 況	開店後	評価
	飽和度	0.343	0.467	0	0.430	0.542	0
交差点A	将来交通量/可能交通容量	0.513	0.920	0	0.526	0.730	0
	ピーク時間帯		17時台			18時台	

※周辺道路の混雑を回避するための対策等

混雑時には交通誘導員を配置し、公道での入庫待ち車両が生じないように致します。

オ 駐輪場等の確保等

	<u>力 駐柵场守切唯体守</u>	
ı	駐輪場の位置及び箇所数	店舗西側に1箇所
ŀ		
	駐輪場の収容台数	30 台
ı	収容台数根拠	既存店(浜松店)の調査結果による
	収容台数根拠	既存店(浜松店)の調査結果による

位置評価	台数評価
0	0

カ 自動二輪車の駐車場の確保

Γ	自動二輪車駐車場の確保	確保	収容台数	3台	
I	位置及び箇所	店舗西側駐輪場			

位置評価	台数評価
0	0

キ 荷捌施設の整備等

(ア)荷捌施設の整備

(/ / [-]]/////								
停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力	施設No
敷地内	隔離	84m²	あり	15分	1台	2台	0	1
敷地内	混在	82.03m²	あり	20分	2台	2台	0	2

(イ)計画的な搬入

搬入ピーク 台数 道路混雑ピーク 道路余裕時間帯 施設		施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価	施設No		
9:00~10:00	2台	17:00~18:00	6:00~7:00	単独テナント	1台分	0	1
6:00~6:45	2台	17:00~18:00	6:00~7:00	単独テナント	必要なし	0	②

ク 経路の設定等

(ア) 車両関係

来客車関係

あり	配置なし	チラシ配布	回避	非回避	回避	あり	
案内表示の設置	交通整理員の配置	情報提供	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路	
a <u></u>							

b 搬出入車両関係 通学路との交錯 登下校時間の運行 登下校時間の交通整理員 あり あり 非配備

※非配備の場合等の対応

荷さばき業者へ通学路を周知し、注意を喚起します

バス・タクシー等交通機関関係 停車場の確保

バス・タクシー等の停留所なし

d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係パークアンドライド事業等への協力

事業なし

評価 0

(イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
必要なし	なし	必要なし

評価 O

(ウ) 廃棄物・リサイクル関係

() / // // // /	7 1 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1
廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
宝施予定	宝施予定

評価

- (エ) 防災・防犯対策への協力

非難場所の提供	物資の緊急提供	その他		
締結可能	締結可能			

防犯への協力

夜間照明の配置	警備員等の巡回	その他
-	-	

評価

- 2 生活環境悪化防止関係
- (1) 騒音発生に係る事項
- ア 騒音問題対応策

(ア)一般的対策

	/ /// P J / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /					
	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	14m	16 m	室外機	なし	なし	-
西方向	13 m	なし	来客車両	なし	なし	-
南方向	13 m	なし	室外機	なし	なし	-
北方向	27 m	なし	来客車両	なし	なし	-

遮音壁の影響 **遮音壁設置なし**

(イ)営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
	段差をなくして車両の走行音を低減
荷捌作業運営面での配慮	業者に対して不必要なアイドリング・クラクションや空ぶかしをしないよう指導 します。荷さばき作業者の騒音抑制意識向上を図ります
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

(ウ)付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

	(守にの)の風日の水
	周辺への影響が少ないよう可能な限り敷地中心に配置します
給排気口等からの騒音配慮	必要最小限の稼動とします
駐車場からの騒音配慮	平坦な構造と致します
廃棄物収集作業等に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避
経年劣化等の事後対策	機器周辺の防音措置の強化、機器の配置の見直し・更新

(エ)併設施設における騒音対策

施設面の騒音配慮	併設施設なし
運営面の騒音配慮	併設施設なし

イ 騒音の予測評価

	一般日ワ	17 次16十1四										
予	定常騒音	空調機室外機	21	冷却塔		給排気口	12	変電施設	浄化槽	ポンプ		
測	則 佐市織日	冷凍機室外機		キュービクル	1							
対		自動車走行	0	後進警報ブザー	0	台車走行	0	BGM	アナウンス			
象		ゴミ収集作業	0	アイト・リンク・								
騒		荷降し音	0	台車走行	0							
音												
建物	の構造(高さ)	鉄骨造平屋	建(7.0m)								

(ア)等価騒音レベル予測

	() / 寸 岡原日レーバレース					
		南(A)	西(B)	北(C)	北(D)	東(E)
	用途地域	工業地域	工業地域	準工業地域	工業地域	第1種住居地域
	昼間基準値	60 dB	60 dB	60 dB	60 dB	55 dB
	夜間基準値	50 dB	50 dB	50 dB	50 dB	45 dB
設	昼間等価騒音レベル	49.9 dB	50.1 dB	45.5 dB	51.8 dB	42.0 dB
置	評 価	0	0	0	0	0
者	夜間等価騒音レベル	10 dB以下	12.4 dB	10 dB以下	10 dB以下	10 dB以下
11	評 価	0	0	0	0	0
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
示	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当

※基準値を超えた場合の対応等

(イ)夜間における騒音ごとの予測

A ₽	阿工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病	院、患者収容施設を	有する診療所、図書	は館、特別養護老人は	トームの有無	有		
	C業地域で住居系地域との境界線を50m以内					H		
上記A・Bの具体的内容 当該地域は工業地域であるが、東側は第一種住居地域								
		西(P1)	_	-	_			
	用途地域	工業地域	_	-	_			
	基準値を5dB減ずる要因	なし	-	-	_			
	基準値	60dB	-	-	_			
設	定常騒音の騒音レベル	40.7dB	-	1	-			
改	評 価	0	-	1	_			
置者	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	1	-	1	_			
11	評 価	1	-	1	_			
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当						
ᅏ	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	1						

※基準値を超えた場合の対応等

騒音発生源に最も近い敷地境界上の予測地点P1(隣接する第一種住居地域から約130m地点)における夜間の騒音レベルの最大値(40.7dB)は、規制基準値(60dB又は隣接する第一種住居地域境界から50m以内で55dB)を下回っている為、他の敷地境界上においても規制基準値を下回ると予測致します

(2) 廃棄物関係

ア 廃棄物等の保管について

/ 庞未彻守切	
	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

(ア)小売店舗の必要保管容量 a 指針に分類される廃棄物等

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	19.96 m	1日	1.019 t	0.10 t/m	10.19 m	変更なし	0
金属製廃棄物用	1.00 m	1日	0.034 t	0.10 t/m [*]	0.34 m	変更なし	0
ガラス製廃棄物用	1.00 m ³	1日	0.029 t	0.10 t∕m³	0.29 m	変更なし	0
プラスチック製廃棄物用	10.00 m	1日	0.098 t	0.01 t/m³	9.80 m ³	変更なし	0
生ごみ用	2.00 m	1日	0.828 t	0.55 t∕m³	1.51 m ³	変更なし	0
その他可燃性廃棄物用	7.17 m [*]	1日	0.265 t	0.38 t∕m [*]	0.70 m	変更なし	0
合計	41.13 m	İ	ĺ	_	22.83 m	-	0
保管日数の設定根拠		実績に基づく					
見かけ比重変更の理							
指針と異なる算定式の依	使用 変更なし	,					

b その他の廃棄物等 なし

廃棄物排出量を 減少 させる要	因	廃棄物排出量を 増加 させる要	为
ダンボール不使用納品の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	なし
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	なし
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	なし
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	なし
その他	なし	その他	なし

位	種類・処理方法ごとの分別の実施	分別廃棄を実施
置	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控える
構	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	生ゴミ排出なし
造	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	生ゴミ排出なし

イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
	民間業者(未定)
	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

11年	
ᄪᄪ	
$\overline{}$	

(3) 街づくり等への配慮

(3) 国フィッ寺への配應	L
街並みづくり等への配慮	周囲の街並みに対して過度な色彩、外観とならないように配慮しました
市町村等の公的計画への協力	市からの要請があった場合は対応を協議させていただきます
照明等の配慮	光害に配慮し、周囲への光漏れを抑えた配置を計画いたします
敷地内の緑地計画	関係法令に基づいた緑化計画と致します

11111111111111111111111111111111111111	
\cup	

出店地連絡会議の意見概要	対応
〇店舗への出入口について交通整理員の配置など交通安全対策に努められたい。	○店舗への出入口についての交通安全対策として次の対策を講じます。 ・交通整理員の配置(開店時常時配置、一定期間経過後は繁忙時配置) ・チラシへ来退店経路の記載 ・敷地内出入口付近に停止線などのロードペイントを行う ○開店後も所轄警察等の関係各課と連携し、安全確保に努めます。

市町村の意見概要

対応

◎駐車需要の充足等交通に係る事項

・スムーズな駐車場出入り及び交通事故防止を図るため、 案内標示(路面誘導標示、案内板等)交通整理員の配置に より交通安全対策を図られたい。

◎騒音の発生に係わる事項

- ・早朝、深夜の時間帯に搬入・搬出など荷さばき作業を伴う 騒音防止には十分留意すること。
- ・空調の室外機や送風機などの施設の適切な管理点検により騒音防止に努めること。なお、3.75kw以上の室外機や送 風機は騒音・振動の届出対象となる。

◎その他の事項

- ・防犯カメラ(施設外を含む)、街路灯等の防犯設備により、 防犯対策を図られたい。
- ・車椅子使用者駐車施設の確保等を「愛知県人にやさしい街づくりの推進に関する条例」に適合するように行ってください。
- ・周囲のまち並みに対し、過度な色彩・外観とならないよう配 慮してください。
- ・屋外広告物については、豊橋市屋外広告物条例に沿った 適切な対応をしてください。

◎駐車需要の充足等交通に係る事項

・スムーズな駐車場出入り及び交通事故防止を図るため、 適切な場所に案内標示を行います。また、オープン時や繁 忙時には交通誘導員を配置し、交通安全対策を講じます。

◎騒音の発生に係わる事項

- ・早朝、深夜の時間帯に搬入・搬出など荷さばき作業を伴う 騒音防止には業者に指導を行う等、十分留意致します。
- ・空調の室外機や送風機などの施設の適切な管理点検を行い、騒音防止に努めます。また、3.75kw以上の室外機や送 風機を設置する場合には騒音・振動の届出を行います。

◎その他の事項

- ・防犯カメラを設置(屋外)、駐車場法で定められた照度の確保等、防犯対策を実施します。
- ・車椅子使用者駐車施設の確保等を「愛知県人にやさしい 街づくりの推進に関する条例」に適合するように検討致しま す
- ・周囲のまち並みに対し、過度な色彩・外観とならないよう配 慮致します。
- ・屋外広告物については、豊橋市屋外広告物条例に沿った 対応を致します。

住民等の意見の概要	対応
意見なし	_

県の意見案
意見なし

県の意見に至る考え方

出店地連絡会議での意見及び豊橋市長意見に対する設置者の対応は概ね妥当なものと考えられる。